常陸大宮市 議会広報

Hitachiomiya City Council News



新たな一歩

Facebook　Instagram

第88号 | 令和８年１０月２６日 発行　常陸大宮市議会

主な内容

・第3回定例会　P2～3
・令和7年度決算審査集中審議Pickup　P4～7
・条例改正　P8
・一般質問　P12～P17
・閉会中の委員会活動/文献調査の申入れに関する市議会の対応　P18
・追跡レポート　P19
・まちかどから/第4回定例会日程等　P20

ＵＲＬ　https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会広報

令和７年度決算を認定
将来につなげる持続可能な財政運営を審査

一般会計
歳入 263億684万円 〈前年比増3.9%〉
歳出 258億3,784万円 〈前年比増4.1%〉

特別会計 106億5,977万円
《国民健康保険（事業勘定・診療施設勘定）・公営墓地・介護保険・温泉事業・後期高齢者医療》

公営企業会計 44億4,314万円
《上水道事業・下水道事業》

９月14日・15日、予算決算常任委員会を開催し、令和７年度の決算審査を行いました。主な事業を掲載しましたので、歳入・歳出の内訳、一般会計、特別会計、公営企業会計の決算額等につきましては、広報常陸大宮10月号をご覧ください。

広報常陸大宮

令和７年度の主な事業

Check
予算はどのように執行されたのか…

総務費 公共ライドシェア実証運行事業
2,081万2千円



一般ドライバーを活用した自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）として、「公共ライドシェア」の実証運行を行いました。

衛生費 不妊治療・不育症検査助成事業
1,425万4千円



不妊治療を受ける夫婦の治療費の自己負担について全額助成し、不育症検査に要する費用について助成しました。

R８年第３回定例会

会期
９月１日から
９月18日まで

- R7年度決算 8件
- 条例改正 2件
- R8年度補正予算 3件
- 人事案件 4件
- 議員提案 2件
- すべて原案どおり可決

商工費　ひたち大宮辰ノ口桜まつり

４４９万４千円



辰ノ口桜まつりを開催し、期間中には内閣総理大臣賞を受賞している野村花火工業株式会社による花火大会を実施しました。

土木費　道路整備事業

１，１６２万７千円



氷之沢（野沢）地区の市道１－27号道路改修工事を実施しました。

土木費　常陸大宮駅周辺整備事業

１３億４，８４４万１千円



常陸大宮駅の東西自由通路及び駅舎整備を行い、駅前広場多目的施設の設計を行いました。

土木費　子育て世帯向け住宅整備事業

３億３，９０４万４千円



移住・定住を促進するため、子育て世帯向け住宅８戸を建設し、全世帯が入居されました。

教育費　文化振興事業費

５６２万８千円



郷土文化を保存・継承するため、西塩子の回り舞台の定期公演の支援等を行いました。

上水道事業会計　水道施設更新事業

２，１８３万５千円



上小瀬地内市道50107号線外配水管布設替工事を実施しました。

【監査委員の意見】　～審査意見書より一部抜粋～

収入未済額（国庫・県費支出金等を除く）は３億7,087万6,586円となり、前年から1,669万7,720円増加した。その約半数は市税であり、効率的な滞納整理をしているが、滞納者の資産状況等の実態を十分に把握した上での処理に努められたい。

令和７年度 決算審査集中審議 Q&A pick up

予算決算常任委員会（９月14日・15日）
委員長：小原　明彦　副委員長：内海　雄一郎
髙村　和郎、武石　寿長、小森　敬太郎、三次　弘史、岡﨑　欣也、倉田　稔之、小河原　利一郎、森田　健、小室　貞夫、　間瀬　邦生、大森　大輝、益子　侑也
　議長　秋山　信夫及び議会選出監査委員　淀川　茂樹は、決算審査の審議に加わりません。

予算決算常任委員会の質疑と回答の一部を掲載しました。

総務費

Q　財政調整基金の繰入額が、前年より少ない１億 7,000 万円となった理由は。

A　財政調整基金は、一般財源が不足した場合に繰り入れる性質のもので、その繰入額は「歳入側における一般財源の収入」と「歳出側で各事業に充てた一般財源の額」に左右されることになります。

　令和７年度が、財政調整基金からの繰入額を前年度から７億円少ない１億 7,000 万円に抑えることができた要因としては、歳出に充当した一般財源の合計が、前年度と比較して８億 2,000 万円ほど減少したことが上げられます。

　特に、特別会計などへの「繰出金」が約３億 1,100 万円減少したことや、「公債費」が約２億 9,000 万円減少したことなど、市単独の持ち出しとなる一般財源の負担を大きく抑えられたことが、繰入額の抑制に繋がったと考えています。

Q　ふるさと納税の企業版の件数９件について、返礼品はあるのか。

A　企業版ふるさと納税に関しては、返礼品等というものはありません。

　寄附実績については、寄附を頂いた企業の意向に沿ってホームページに寄附内容を掲載しています。

Q　県市町村共同システム整備運営費協議会負担金を増額して行った航空写真撮影等の具体的な内容は。

A　航空写真撮影は、３年に１度のタイミングで情報更新のために行ったものであり、固定資産税の課税資料などに利用していますが、その他の活用として茨城県の統合型 GIS の地図情報システムにおける公開情報として、インターネット上で市民の皆さまに閲覧していただいているところです。

Q　令和７年度の「U-29U ターン就職支援金」４件について内訳と移住前の地域、支援の内容は。

A　移住を支援した４件の内訳は、本市出身者が市内へ戻るＵターンが２件、それ以外の地域から移住するＩターンが２件です。Ｉターンの移住元は、大阪府と千葉県です。支給額については、Ｕターンが最大 50 万円、Ｉターンが 30 万円です。メインターゲットとしては、本市出身者の帰郷を想定していますが、移住者を広く募るため、Ｉターンも含めた制度の周知に努めています。

Q　山方支所の建替えについて、今後のスケジュールは。

A　山方支所の建替えを含む別館部分の取壊しや、その時期・スケジュールについては、現在のところ明確には決まっておりません。建替えに必要な財源確保に努めると共に、整備事業の実施に向けて今後も継続的に取り組んでいきます。

Q　御前山ダム周辺活性化事業の成果と民間事業者への移行計画は。

A　令和４年度からダム湖面利用が可能となり、カヌー体験イベントには県内外から多くの方に参加いただいています。また、湖面アクティビティに限らず、ハイキングやサイクリングなどにも多くの方が訪れるようになり、「御前山ダム」の認知度もアップしたことで一定程度の成果があったものと捉えています。ダムの管理については、国の農林水産省から、今後は茨城県に移管される予定であり、移管のタイミングを待って体験イベントなどの開催運営を民間事業者に移行していく考えです。

Q　高齢者等のごみ出しを支援する「ふれあい収集事業」の内容と登録者数の推移、委託状況は。

A　「ふれあい収集事業」は、65 歳以上の高齢者や一人世帯など、ごみ集積所までの距離や身体的な事情により、ごみ出しが困難な世帯を支援する事業です。市が週１回、対象世帯の自宅玄関前を訪問し、家庭ごみを収集しています。利用者数は、令和７年度末で、89 人です。事業の委託については、指名競争入札により行っています。


ふれあい収集事業

Q　新設した防犯カメラの区域別設置台数と、録画映像の取扱は。

A　令和７年度に生活環境課が所管した防犯カメラは、駅周辺に 19 台、国・県道沿いに 33 台の計 52 台です。録画された映像については、警察から求めがあった場合に提供することはありますが、個人からの求めに応じて提供することはありません。

Q　収入未済額回収に向けての、具体的取組は。

A　滞納整理の取組として、年２回、７月と 12 月に催告書を発送しており、市役所に相談に来て頂くように電話催告等も行っています。

　また、年間を通して財産調査を行い、金融機関へ預金調査や生命保険損害保険会社への加入状況調査を実施し、収入状況や振込先口座情報の調査や個人事業者の際は、取引先へ売掛金調査を行っています。

民生費

Q　障害児保育事業の対象児童８名の内訳は。また、当初予算編成時に想定した重度５名・軽度 20 名の算定根拠は。

A　８名全員が軽度であり、社会福祉課が管理する情報を基に算定しました。

Q　民生委員・児童委員の総数は。地区に民生委員・児童委員がおらず、福祉基本調査が実施できないケースは。

A　民生委員・児童委員は全部で 140 名です。隣接する地区の民生委員・児童委員が福祉基本調査を実施するなど漏れなく対応し、福祉基本調査が実施できないケースはありませんでした。

衛生費

Q　不妊治療助成事業を利用した方のうち、10 件は妊娠・出産に結びついているが、出産後の転出状況は。

A　ほとんどの方は、出産後においても引き続き市内に定住されています。

農林水産業費

Q　イノシシ被害防止対策助成金の内容は。

A　有害鳥獣防止のために狩猟期間における捕獲実績に応じ助成金を支出するものです。助成金額は、60 キロ以上が 1 万 5 千円であり、60 キロ未満が 1 万円、幼獣 3 千円であり、令和 7 年 11 月 15 日から令和 8 年 3 月 31 日までに 60 キロ以上が 62 頭、60 キロ未満が 205 頭、幼獣が 8 頭であり、合計 275 頭捕獲しました。

商工費

Q　ふるさと納税が前年より５千万円増加した要因は。

A　令和 6 年度と比較すると、新規の返礼品事業者で 23 者、返礼品数では 155 品増加させており、返礼品の選択肢を増やしたことが寄附額が伸びた要因と考えています。特に、令和 6 年度途中から市内でも人気の惣菜店に協力をいただいており、リーズナブルでボリュームもあることから人気の返礼品になっています。

　また、令和 7 年度からふるさと納税業務を代行する中間管理事業者を変更したことで、マーケティング力や広告力が向上したことも結果につながっていると考えています。

Q　指定管理委託している観光施設借地料 374 万５千円の内訳は。

A　主な施設では、パークアルカディアが約 33,500㎡で 111 万 6 千円、御前山青少年旅行村が約 77,900㎡で 125 万 9 千円、三王山自然公園が約 33,900㎡で 62 万 4 千円、やすらぎの里公園が約 31,400㎡で 66 万 5 千円の借地料を支払っています。

土木費

Q　令和７年度の道路愛護作業報奨金の申請件数と実績は。

A　74 団体から申請があり、支出した金額は、1,700 万 1 千円です。

Q　令和７年度までに駅周辺整備事業の支出した額は。

A　令和 3 年度から 7 年度までに市道整備 17 億 6,167 万 5 千円、駅舎・東西自由通路整備 17 億 8,813 万 5 千円、駅西交流拠点整備 2 億 5,525 万 9 千円、東西駅前広場整備 2 億 3,236 万 7 千円、東口バスロータリー整備 1 億 5,663 万円、駐車場・駐輪場整備 1,834 万 1 千円、合計 42 億 1,240 万 7 千円です。

Q　駅周辺整備事業工事の進捗状況は。また、残りの 60%についての計画については。

A　現在のところ工事の進捗状況は、全体の約 40% であり、残りの工事については、令和 9 年から 5 年間で行う予定で、国、県と調整中です。

消防費

Q　令和７年度の救急出動回数と選定療養費請求件数は。

A　救急出動回数は、2,214 件、療養費の請求件数は、２件です。



救急車両

教育費

Q　西部総合体育館のバスケットゴール更新費 1,100 万円の更新基数と更新理由は。

A　既存設備の老朽化に伴い、バスケットゴール１対を更新するものです。

Q　令和７年度文化センターの指定管理料についての内訳は。

A　令和７年度の文化センターの指定管理料は、6,068 万９千円で 399 万３千円の減額となります。

令和７年度光熱水費は、1,383 万円であり、図書情報館と合わせて一括で支出するため、427 万９千円の増額となりました。

Q　市内の学校において、日本語通訳支援員が必要としている言語は。

A　市内に通学している児童・生徒を支援する手段として通訳支援員が使用している言語は、英語、タガログ語、中国語です。

介護保険特別会計

Q　要介護認定を行う会計年度任用職員の認定調査員は。

A　認定調査員は、要介護認定に必要な調査を行う職員です。調査員として認定を受けるためには、県が実施する講習を受講する必要があり、講習を受けた人のみが認定調査を行うことができます。現在、市が会計年度任用職員として任用している認定調査員は５人です。

Q　介護認定審査会事業費の役務費が、約 117 万円から約 35 万円に減額となった理由は。

A　介護認定審査会で使用するタブレット端末について、当初実施した入札が不調となり、端末の納入が予定より遅れました。その結果、年度内におけるシステムの契約期間が当初の想定より短くなったため、役務費が減額となりました。



公営企業会計

Q　管路施設維持管理費の修繕費　公共下水道の延長距離と内容は。

A　約 4,450m であり、R293 下町から北町前交差点及び市役所付近です。

条例改正

議案第62号

常陸大宮市印鑑条例の一部を改正する条例

出入国管理及び難民認定法等の改正に伴い、常陸大宮市印鑑条例の一部を改正するものです。

多種機能端末機による印鑑登録証明書の交付申請時に、個人番号カードのほか特定在留カード又は特定特別永住者証明書を使用できるようにするものです。

施行期日　令和８年９月29日

議案第63号

常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び常陸大宮市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び常陸大宮市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正するものです。

施行期日　令和８年12月25日

【改正の内容】

事業者に対し、こどもへの性暴力等を防止するために必要な措置を講ずることを求める規定を追加する。

①安全確保措置　被害の早期把握のための面談・アンケート・相談体制の整備等

②犯罪事実確認　従事者の性犯罪歴の有無の確認（こども家庭庁のシステムにより行う）

③防止措置　性暴力等のおそれがあると認められる者のこどもとの接触回避策等

④情報管理措置　犯罪事実確認等により得られた情報の適正な管理



文教厚生常任委員会

◎委員長　○副委員長
◎岡﨑　欣也　○森田　　健
秋山　信夫　　淀川　茂樹
小森敬太郎　　倉田　稔之
小室　貞夫　　大森　大輝

議案第62号

常陸大宮市印鑑条例の一部を改正する条例

Q　市内在住の外国人の主な出身国と人数は。

A　７月１日現在、市内に在住している外国人の主な出身国と人数の内訳については、ベトナム出身者が 180 名、インドネシア出身者が 120 名、ミャンマー出身者が 55 名、中国出身者が 51 名、フィリピン出身者が 43 名です。

Q　条例改正により、該当者は何か手続をとる必要があるのか。また、周知方法はどのように行っているのか。

A　個人番号カードと在留カード又は特別永住者証明書との一体化を希望される方について、申請して取得することができます。周知方法については、市のホームページから出入国管理局のホームページにリンク出来るようになっているので、詳細な情報を取得することが可能です。



議案第63号

常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び常陸大宮市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q　条例施行後、各事業所の従事者の待遇に変化はあるのか。

A　各事業所の従事者については、本人からこども家庭庁に戸籍等の情報を提出し、こども性暴力防止法関連システムにより、過去の性犯罪歴等を確認することとなります。性犯罪歴等が確認された場合には、こどもとの接触を避けるため、職場内での配置転換や、対象業務以外の業務に従事させるなどの措置を講ずることが考えられます。
また、採用内定者に犯罪事実確認を行い、性犯罪歴があることが分かった場合、性暴力のおそれがあるとの判断の下、内定取消しなどの対応をとる必要があります。

令和８年第３回定例会議決一覧

議案番号	件　　名	付託委員会	議決結果
議案第54号	令和７年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第55号	令和７年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第56号	令和７年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第57号	令和７年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第58号	令和７年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第59号	令和７年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第60号	令和７年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第61号	令和７年度常陸大宮市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第62号	常陸大宮市印鑑条例の一部を改正する条例	文教厚生	可決
議案第63号	常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び常陸大宮市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生	可決
議案第64号	令和８年度常陸大宮市一般会計補正予算（第３号）	予算決算	可決
議案第65号	令和８年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第１号）	予算決算	可決
議案第66号	令和８年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第１号）	予算決算	可決
議案第67号	副市長の選任について（大岩　萩本　浩志氏）	－	同意
議案第68号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（氷之沢　相田　寿美氏）	－	同意
議案第69号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（宇留野　鈴木　史彦氏）	－	同意
議案第70号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（下村田　粒良　最一氏）	－	同意

請願　あなたが出された　請願・陳情は！

番　号	件　　名	提出者	紹介議員	付託委員会	結　果
請願第R8-4号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長　井坂功一 ほか１６４名	倉田　稔之	文教厚生	採択

議　員　提　出　議　案

議提第１号　常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例　可決

条例の引用条項のずれを整理したものです。

議提第２号　教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書　可決

学校の働き方改革・長時間労働是正の実現、教育の機会均等と水準の維持向上のため、政府に意見書を提出するものです。

令和８年度補正予算

会　計　名	補　正　額
一般会計（第３号）	２億4,987万円
介護保険特別会計補正予算（第１号）	１億3,712万円
上水道事業会計（第１号）	105万円

主な内容



●特別出産祝い金　390万円
県の「過疎地域出産祝金補助事業」を活用し、令和８年４月１日以降に出生した市の出産祝い金受給資格者へ支給する費用

●農業支援サービス事業緊急拡大支援対策事業費補助金　719万円
地域農業を支える農作業受託を行う農業者等に機械整備等支援するための費用

●森林環境整備委託料　500万円
整備が行き届いていない森林や通学路等の道路沿いで区から要望等があった平地林等を整備する費用



施行前　　施行後

●おがわ地域振興株式会社清算支援補助金　900万円
会社清算に必要な経費を支援するための費用

●温泉・温浴施設等指定管理委託料　510万７千円
バイオマスチップボイラーのチップ破砕機の故障によるウッドチップ代替となるA重油使用分の燃料費

●物価高騰対応水道基本料金減免関連業務委託料　105万６千円

一般質問
市政を問う

今回５人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

小原　明彦　議員 …… P13
- ◇市内における防犯対策について
- ◇情報発信の充実について
- ◇教育行政における特別支援について

益子　侑也　議員 …… P14
- ◇選挙の投票率について
- ◇こども・子育てに関する手続について
- ◇経済安全保障・サイバーセキュリティについて

森田　　健　議員 …… P15
- ◇地域コミュニティの維持と住民負担に関する諸課題について
- ◇障害児及び発達に特性のある子供たちへのケアについて
- ◇新規就農者等支援と農業短期人材確保の提案について

倉田　稔之　議員 …… P16
- ◇常陸大宮駅周辺整備事業について

小室　貞夫　議員 …… P17
- ◇補聴器購入助成について
- ◇緒川物産センター「かざぐるま」について
- ◇生活保護について

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をただすことです。

現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



小原　明彦
議員

市内における防犯対策については

市民生活部長／引き続き調査研究していきます

問　事件や事故を受け、防犯カメラの設置を要望されながらも、高額であることから断念されている方もいます。県内においても、多数の自治体が補助金の助成を実施されています。防犯カメラの設置補助について伺います。

答　市民生活部長

記録された画像の管理等の課題があり、先行自治体の導入状況を見ながら、引き続き調査、研究していきます。

情報発信の充実については

企画部長／わかりやすいデザインとなるよう検討していきます

問　日頃より、様々な目的や用途から意図する情報を探す際、「どこから開けばいいのかわからない」との声を聞きます。ひたまるアプリやホームページの表題や項目表示をテーマごとにわかりやすくする工夫、また検索もしやすくするよう利便性の向上について伺います。

答　企画部長

誰もが必要な情報に簡単にアクセスできることが最も重要です。トップページの構成や表示方法について、よりわかりやすいデザインとなるよう検討を進めていきます。

問　医師への相談が受けられるオンラインサービスは、働き方改革により、夜間や休日の救急医療体制の充実が進められる中、地域医療の大きなサポートとなります。また、ニーズも高く市民の安心に大きく寄与するものであり、情報発信のグレードアップにもつながります。このようなオンラインサービスの導入について伺います。

答　保健福祉部長

少子高齢化や人口減少が進む中、必要な医療情報にアクセスできる環境整備は、地域医療を守る観点から重要な課題です。今後は、県内先行自治体の導入効果や利用状況、本市の医療体制や地域性を考慮し、市民の利便性向上につながる有効な手法であるか研究、検討していきます。

教育行政における特別支援については

教育部長／きめ細やかな特別支援教育に努めていきます

問　多様な教育現場において、特別支援教育研修会は新たな気付きを得られる非常に有意義な情報共有の場でもあり、日頃の活動業務に大きく寄与するものです。この研修会は定期的に実施すべきものであり、今後の開催や取組について伺います。

答　教育部長

多様化、複雑化する児童生徒のニーズや現場の要望に応えていくことが重要であり、引き続き特別支援教育支援員及び特別支援教育コーディネーターの資質や専門性の向上を図るため、研修の継続的な実施を通して、教職員等の理解と対応力を高め、きめ細やかな特別支援教育の充実に努めていきます。

※特別支援教育研修会・・・学校現場で適切な支援につなげるためのスキルアップの場



特別支援教育研修会の様子

※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・生活道路の法定速度引き下げについて



益子　侑也
議員

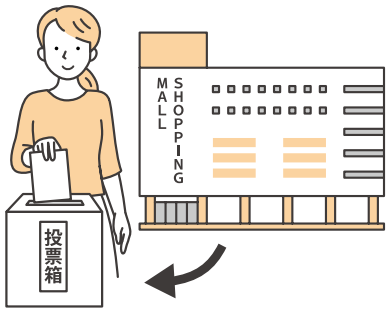
市議会議員一般選挙について

総務部長／投票率向上の取組を研究します

問　**市長は選挙をどのように受け止め、新たな議会に何を期待されていますか。**

答　市長

本選挙の一つの特徴といたしましては、新人議員の中に20代の若い世代が2名含まれていることであり、これは本市の将来にとって大変意義深いことと感じているところであります。議会には議会のルール、慣習、常識も存在しております。経験豊かな議員各位に学び、県内でも一目置かれるような優れた市議会を目指していただければと思います。



問　**市内の商業施設や高校へ期日前投票所を設置してはどうでしょうか。**

答　総務部長

有権者の利便性向上に資する面もあると考えますが、個人情報の管理などの課題があります。本市の投票環境改善、投票率向上に有効な取組を研究していきます。

こども・子育て関連の手続きについて

保健福祉部長／窓口の利便性向上やデジタル化を検討

問　**総合保健福祉センターかがやきで受付けている妊娠届と、市役所本庁舎で受付けている「マル福」の窓口を統一できませんか。**

答　保健福祉部長

利用者の利便性向上の視点に立ち、ワンストップ化について、関係課で検討します。

経済安全保障・サイバーセキュリティーについて

企画部長／行政サービスの継続性を維持・確保するために重要

問　**自治体は多くの個人情報や基幹インフラを管理していますが、経済安全保をどのように認識していますか。**

答　企画部長

国の制度改正も踏まえ、サイバーセキュリティーやサプライチェーン・リスク対策など、必要な準備を進めていくことが重要と認識しています。

問　**指定管理者制度やＰＦＩ事業に外国資本が参入した事例はありますか。**

答　総務部長

現在、参入事例はありません。市においては、事業規模や応募状況から見て、現時点で外国資本について審査制度の導入の必要性は低いと考えますが、将来、具体的な参入案件が生じた際に適切に判断できるよう、対応方法などを研究していきます。

問　**サイバー攻撃やサプライチェーンの寸断は、市内事業者や、地域の雇用・経済にも影響します。これらを守るために、市内の事業者へ情報提供や啓発を行う考えはありますか。**

答　産業観光部長

国、県及び商工会をはじめとする関係機関との連携を密にし、情報提供等の支援に取り組みます。

※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・災害対応について
・平和行政について



森田　健
議員

地域コミュニティの維持と住民負担の諸課題

市民生活部長／市環境保全推進協議会で検討

問　現場では、草刈りや清掃、ネットの管理といった「ごみ集積所の維持管理」を、特定の区や班の加入者だけで担っているケースも見られます。受益と負担のバランスを考えたとき、せめて清掃や維持管理の当番ぐらいは、利用する全ての世帯に参加や協力を求めることも一案と考えます。ごみ集積所の利用について、市として何らかのガイドラインを示し、周知するなどの支援を行うことを提案し、見解を伺います。

答　市民生活部長

副区長で組織する常陸大宮市環境保全推進協議会で協議をしながら、今後のごみ集積所の利用について検討します。

障がい児及び発達に特性のある子供たちへのケア

保健福祉部長／保護者の意向に応じて選択

問　本市の民間事業所の方から、保護者が子供に療育を受けさせたいのに、「障害児通所受給者証」の取得に時間を要し、待機するケースがあると伺いました。受給者証を取得するには、資格を持つ相談支援専門員に計画書を作成してもらう必要がありますが、対応できる人員が相当不足しています。受給者証の新規申請時に、相談員の空きが1か月以上ない場合、市から積極的に「セルフプランによる暫定支給」を選択肢として提示・推奨する運用ルールの確立を提案し、見解を伺います。

答　保健福祉部長

双方の特徴を丁寧に説明し、保護者の方の意向に応じて選択できるようにするとともに、相談支援専門員の確保と増員を関係事業所に働きかけ、必要な療育の開始に遅れが生じないよう努めます。

新規就農者等支援と農業短期人材確保の提案

産業観光部長／財源の確保も含めて具体的な方策を検討

問　新規就農者には経営や販売の実績等がないため、トラクターやハウス等の機械・施設整備に係る補助事業が受けづらいと聞きます。市独自に新規就農者に対する機械・施設整備の支援を行う考えがあるか伺います。

答　産業観光部長

先進自治体の事例調査や、JA常陸、農業委員会、新規就農者からのヒアリング等を実施し、意欲的に挑戦する新規就農者に対し、より実効性の高い支援策として、財源の確保も含めて具体的な方策を検討していきます。



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・八田地区及び三美地区の市道について



倉田　稔之
議員

駅周辺整備事業について計画再検討の余地はあるのか

建設部長／計画通り進めていく考え

問　工事が停止している理由、再開の見通しについて伺います。

答　建設部長

令和7年度において要望額通りの補助金がいただけず、工事を行うための財源が確保できませんでした。補助事業期間内での工事完了が難しいと判断して、工事を見送り、令和9年度からの第二期計画の中で整備を考えています。

問　補助金が止まっている理由について伺います。

答　建設部長

全国で多くの市町村がこの補助事業を実施しており、国の予算額を超える要望があるため、要望額通りの補助金をいただけない状況にあるためです。

問　令和6年2月の時点で、全体予算76億円と言う内容でした。あれから2年半の現在その内容はどうなっているのか伺います。

答　建設部長

全体事業費は約76億円、令和8年度までの補助事業期間内の事業費は64億4000万円です。これからどうなるのかにつきましては、建設資材や人件費等の高騰が続いております状況から、さらなる事業費への影響は避けられないものと認識しています。

問　完成した駅が使いにくいと言う声が届いています。東西自由通路の西側県道方面に行こうとすると、左に大きく回らなくてはならない状態です。これを改善することはできないのでしょうか。

答　建設部長

東西自由通路西側にある市道10181号線はその一部が西口駅前広場となりますので、その部分を閉鎖しており、新しい道路に付け替えて通行していただいています。通行の安全確保のため、整備した新しい市道10181号線を通行していただきたいと考えています。



新しくなった常陸大宮駅

※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・ひたち大宮セレクション認証制度『彩り-irodori-』について

問　令和5年12月の第4回定例会で私が質問していますが、まちににぎわいをつくるかというソフト面が重要である旨の意見を申し上げました。今、駅周辺地域への民間の出店のはどんな状況なのか伺います。

答　産業観光部長

少しずつですが民間事業者による出店が進んでいる状況です。駅東口を中心とする旧市街地は、空き家や未活用の土地家屋が散在しています。これらの遊休不動産の流用と再活用をいかに促していくか、市として何ができるか、引き続き検討していきます。



小室　貞夫
議員

補聴器購入助成について

市長／総合的な支援をしていきたい

問　本市の現在の補聴器購入助成制度について伺います。

答　保健福祉部長　身体障害者手帳交付対象とならない18歳未満の軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業、身体障害者手帳をお持ちの聴覚障害者を対象とする補装具費支援事業の2つです。

問　加齢性難聴者の調査はされたのか伺います。

答　保健福祉部長　加齢に伴う難聴者の具体的な人数については明確な数字は把握していません。

問　県内の単独助成・補助の実施状況について伺います。

答　保健福祉部長　令和8年8月末現在で21の市町村で助成をしています。

問　ここ数年で実施自治体が急速に進んでいます。国策に貢献する前に市民に貢献するのが先だと思います。

答　市長　加齢性難聴が高齢者の生活の質を低下させ、認知症発症のリスクが高まる要因となる可能性については十分認識しております。加齢性難聴は進行を遅らせる予防は十分に可能であり、介護予防教室、認知症予防教室、高齢者の健康維持と社会参加の促進をはじめとした総合的な支援をしていきたいと考えているところであります。

緒川物産センター「かざぐるま」農産物の出荷方法について

産業観光部長／仲介役として調整を図っていきます

問　リニューアルオープンを目指して進捗状況及び今後のスケジュールについて伺います。

答　産業観光部長　11月初旬のオープンを目指して指定管理者となるNPO法人虹のポケットがローソンとのフランチャイズ契約の諸条件を最終調整しているところです。

問　今後の出荷会からの農産物の出荷方法について伺います。

答　産業観光部長　現在協議中であり、最終決定にいたっていない状況です。市としても出荷会とローソンの仲介役として今後とも調整を図っていきたいと考えています。



リニューアルオープンする予定の「かざぐるま」

※録画配信をご覧いただけます。

生活保護について

保健福祉部長／基準を満たせば車や資産保有は可能

問　自動車及び資産の認定基準について伺います。

答　保健福祉部長　公共交通機関の利用が著しく困難な地域で、通勤や通院などに必要不可欠な場合など、一定の要件を満たすときには例外的に認められます。不動産を所有していることだけで保護の対象外になるものではありません。住宅については、その世帯にとって居住の必要性を考慮し、処分価値や住宅の規模等を総合的に判断し、保有を認めています。

その他の質問

・財産管理について

閉会中の委員会の活動

定例会期間中以外も、
さまざまな調査や審査を
行っています！



広報広聴常任委員会

8月17日
（1）議会広報臨時号の作成について
・ページ構成
9月29日
（1）議会広報第 88 号の作成について
・原稿確認
10 月 9 日
（1）議会広報第 88 号の作成について
・全体の文字校正



広報広聴常任委員会の様子

議会運営委員会

8月26日
（1）令和８年第３回常陸大宮市議会定例会について
ア　定例会の会期日程について
イ　議案の所管常任委員会の付託について
ウ　請願陳情の審査について
（2）議会委員会条例の一部改正について
（3）その他
9月18日
（1）令和8年第4回常陸大宮市議会定例会会期日程（案）について



議会運営委員会の様子

議会来訪　富山県自由民主党砺波市議会議員会

日　　時：令和８年 10 月２日
視 察 事 項：●生産・農地・流通・給食等に関することについて
担当した課：農林振興課、学校教育課
内　　容：有機農業の取組と学校給食への提供について



行政視察の様子

高レベル放射性廃棄物の地層処分に係る文献調査の申し入れに関する市議会の対応について

８月 31 日（月）に経済産業省より、本市へ高レベル放射性廃棄物の地層処分に係る文献調査の申し入れがありました。この件を受け、市議会では、議員協議会を３回開催し、経済産業省資源エネルギー庁と原子力発電環境整備機構（NUMO）から説明を受け、市議会議員全員から意見の聴取を行い、９月１６日（水）秋山信夫議長と小河原利一郎副議長が、音声データを市長に提出しました。

期　日	内　容
９月４日	議員協議会を開催し、経済産業省資源エネルギ－庁と原子力発電環境整備機構（NUMO）から説明を受ける
９月９日	議員協議会を開催し、市議会議員の意見聴取を行う
９月16日	議員協議会を開催し、文献調査申入れに関して、再度市議会議員の意見聴取を行う 議長・副議長が、16 日に開催した議員協議会の音声データを市長に提出した
９月18日	第３回定例会において、６名の市議会議員から緊急動議が提出されたが、定例会において、取扱いまでには至らなかった

詳細については、市議会のホームページをご覧ください。▶▶

追跡レポート

あの質問 どうなったの…？



これまで定例会の一般質問で取り上げられた内容が
その後、どうなったのかを追跡しました。

きっかけ

学校の暑さ対策は

令和６年議会報告会において、保護者の方から「児童・生徒の学校における活動が制限され、学校生活に影響を及ぼしているので、体育館にエアコン等の設置を検討してほしい」との意見が寄せられた。

教育委員会における対応

体育館を改修するには、莫大な費用と時間を要するため、早急に対応することは難しい。

結果

学校における暑さ対策として、体育館の冷風機が未設置だった学校については、令和７年度に大型の冷風機を設置し、冷水機についても、市内のすべての小・中学校において設置が完了しました。

（令和８年第２回定例会）



冷水機



大型冷風機

議員の質問

現在、市内小・中学校 15 校の内、冷水機や給水スポットがある学校は、５校です。自治体の暑さ対策については、国から 1/2 の補助も受けられるが、マイボトルや水筒の補充だけで、暑さ対策に対応できるのか。今後の施設整備等について伺います。

（令和６年第２回定例会）

教育部長答弁

学校における暑さ対策については、水筒の持参やこまめな水分補給を呼びかけており、既に冷水機をが設置してある学校については、冷水機を使用しての熱中症予防に努めている状況です。また、冷水機が未設置の学校についての対応については、今後、研究していきます。

議員の質問

暑い時期の学校体育館内での活動については、熱中症事故を防止するために、従来どおりの活動を制限する場合があります。

暑い時期の学校における対策について伺います。

（令和６年第３回定例会）

教育部長答弁

暑い時期の学校体育館での活動については、窓を開けての換気のほか、大型冷風機やスポットクーラーを使用しています。また、暑さ指数が 31 を超えた時は、体育館で行う集会等をについては、オンラインに切り替える等の対応をとっています。

今後、スポットクーラー等が未設置の学校については、設置に向けて検討していきます。

市民運動会（於：大宮小学校）



輪投げ競技

秋晴れの下、市内各地で運動会が開催されました。小さなお子さんから年配まで一生懸命頑張りました。

日頃の練習の成果を皆の前で披露し、研ぎ澄まされた集中力の中、一投一投魂を込めて投げる姿に熱い声援や拍手が送られました。

第４回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会　議	内　容
12月1日	火	本会議	開会、議案説明
2日	水	休　会	議案調査
3日	木	休　会	議案調査
4日	金	本会議	議案質疑、委員会付託補正予算
7日	月	休　会	議案調査
8日	火	休　会	議案調査
9日	水	本会議	一般質問
10日	木	本会議	一般質問
11日	金	委員会	常任委員会
14日	月	委員会	常任委員会
15日	火	休　会	議案調査
16日	水	休　会	議案調査
17日	木	本会議	委員会審査報告、質疑討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（４階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、４階傍聴人ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第３回定例会の傍聴人は延べ206人でした。また、ライブ配信視聴者は2,072人でした。）



インターネット中継

ライブ配信は、本会議開催時のみご覧いただけます。録画配信は、本会議開催日の概ね１週間後からご覧いただけます。

表紙のことば

市議会は、８月の改選により新たな体制でのスタートとなりました。今回、７月に開催された県民総合体育大会中学校陸上競技大会共通男子200メートルで第３位に輝き、関東大会へ出場した山方中学校３年石井聖也さん。市内で活躍する生徒にスポットをあて、今号の表紙に採用しました。

石井聖也さんのコメント
「先頭に立って走ることをイメージして大会に臨みました。」

編集後記

エルニーニョ現象の影響か、天候不順で、稲をはじめとする農作物に気を揉む日々が続きました。各地では豪雨による被害も相次ぎました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。自然の厳しさを感じる一方で、悠仁親王殿下が二十歳の御誕辰をお迎えあそばされるという明るい出来事もありました。

初当選間もない中、不肖ながら広報広聴常任委員会の副委員長を拝命しました。先輩方の知見に学びつつ、若い視点もひとさじ加え、市議会の動きをわかりやすくお伝えするとともに、より身近で読みやすい紙面づくりに努めていきます。

副委員長　益子　侑也

発行責任者　常陸大宮市議会議長
編集　広報広聴常任委員会
〒319−2292
茨城県常陸大宮市中富町3135−6
ＴＥＬ 0295−52−1111（代）
ＦＡＸ 0295−52−2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp

VEGETABLE OIL INK　環境に優しいリサイクルした植物油を使用したベジタブルインクと再生紙を使用しております